



# 事業活動に伴う環境配慮

## CO<sub>2</sub> 排出量の削減と CO<sub>2</sub> 吸収の取り組み

### 地球温暖化の防止

#### 地球温暖化防止の取り組み (CO<sub>2</sub> 排出量削減)

カワイグループでは地球温暖化防止を環境経営の重点項目と位置づけ、工場やオフィスのエネルギー使用によるCO<sub>2</sub>の排出や物流によるCO<sub>2</sub>の排出の削減を目的・目標に掲げ活動しています。

工場の海外進出により生産系事業所のCO<sub>2</sub>排出量は京都議定書の基準年である1990年度に比べて45%削減されており、京都議定書の日本の目標値6%削減に対してカワイグループは大幅な削減を達成しています。なお、1990年当時の支社・営業所・音楽教室を含むCO<sub>2</sub>排出量の推定を行っており、この場合、1990年比約24%の削減と推定しております。

また、カワイグループの工場では、ピアノ製造の竜洋工場と金属加工のカワイ精密金属(株) 松本工場の2工場が第二種エネルギー管理指定工場に指定され、自主的にCO<sub>2</sub>削減計画を策定し、CO<sub>2</sub>削減に取り組んでいます。



オフィスにおいては例年どおり夏期には「ノーネクタイ」「ノー上着」活動とともに、冷房設定温度を上げる「クールビズ」運動を、冬期には暖房設定温度を20℃以下に保つ「ウォームビズ」運動を展開しています。

#### CO<sub>2</sub> の吸収活動 (植林活動) の推進

##### 「森の中の緑の工房」 竜洋工場

カワイは、1980年に「森の中の緑の工房」を目指して竜洋工場を建設しました。当初に工場周辺や構内に植えた約 20,000本 とその後の植樹により、現在では約 26,000本の規模となりました。グラウンドを含めると工場敷地の約 50%が緑地となっており、35年の歳月を経て「森の中の緑の工房」の名にふさわしい工場となりました。なお、2005年にはこの活動が評価され、緑化優良工場として(一財)日本緑化センター会長奨励賞を受賞致しました。



##### 海外植林活動

2007年からインドネシアにおいて、CO<sub>2</sub>吸収源の確保、樹木が伐採された土地に森林を再生すること、将来の木材資源の確保を目指してカワイグループ従業員の寄付による「カワイの森」植林活動を行っています。

2012年度までの第1期に約250ha、植林本数約30万本、成育本数24万本の規模の植林を達成しました。

この植林により年間 3,700 トンの CO<sub>2</sub>吸収効果があり、竜洋工場における生産活動にともなって発生する約3,700トンのCO<sub>2</sub>を吸収する効果があると見込んでいます。



##### 「カワイの森」が西ジャワ州の地方紙に掲載されました

2015年1月8日にインドネシア森林公社とPT.カワイインドネシアとの2014年度分の植林に関する契約締結セレモニーと記念植樹を行いました。当日の活動は地方紙「FAKTA JABAR」で大きく取り上げられ、カワイの地球環境保全のための活動が西ジャワ州の皆さんに広く伝えられました。

この中で森林公社の現地責任者から、カワイは2007年から継続して土地の再生、温室効果ガス削減といったCSRプログラムに取り組んでおり、森林公社は将来的には植林活動以外にもカワイインドネシアと協力していきたいとの期待が述べられています。



## 主な製品の環境負荷の評価と夏の節電活動

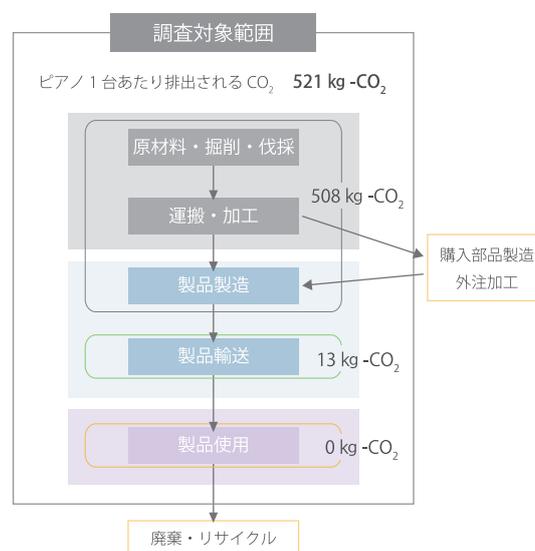
### 製品の環境負荷 (LCA)

製品をつくるための資源の採取から部品、製品を作る過程で排出されるCO<sub>2</sub>量及び製品を使用し、廃棄されるまでに排出されるCO<sub>2</sub>の量をカワイの主な製品のグランドピアノ(GX-3)について行なった結果は次のとおりです。

ピアノは、一般の電化製品、自動車と異なり製品の使用時に排出されるCO<sub>2</sub>はありません。また、製品寿命は一般的に数十年と長く、製造までのCO<sub>2</sub>排出量が製品寿命の総CO<sub>2</sub>排出量と考えることが出来ます。

#### LCA 評価方法

- \* LCA 算定には、社団法人 産業環境管理協会のライフサイクルアセスメント実施ソフト「JEMAI-LCA Pro」を用いました。
- \* 製品の廃棄について  
ピアノの寿命は数十年のため算出から除外しました。
- \* 購入部品及び外注先での加工製造・輸送については含まれていません。
- \* 製品輸送は磐田市(竜洋工場)→東京間を用いています。



LCA : Life Cycle Assessment の略。

製品の原材料の調達から製造、輸送、使用、廃棄までのライフサイクル全体を通して、環境に及ぼす各種の環境負荷を定量的に評価する手法。

### 夏の節電活動

カワイグループでは、夏の期間中に節電活動を実施しております。東日本大震災が発生した2011年度は、節電目標を前年比15%削減とし、カワイグループ全体の電力使用量の実績で11%の削減を達成しました。

夏の節電活動が4年目となる2014年度も、目標『前年比マイナス5%』の目標をこかげ、節電活動に取り組みました。

2015年度も継続して節電活動に取り組んでまいります。



2011年



2012年



2013年



2014年